

講義名	校外実習
開講学年	2年生
講義開講時期	前期
開講曜日・時間	水・木曜日 1～2時間目
単位	1単位（校外実習を含む）

担当教員

兼田憲伸

授業の達成目標	校外実習を行うために必要な知識と準備を行う。
授業の概要	講義
授業形式	

授業計画表

回	項目	内容	キーワード・備考
1	校外実習について	校外実習の目的・内容・実習時間・事前準備（検便・検査）等の概要説明 実習先での自己紹介の方法 履歴書用写真の撮影	校外実習の概要 自己紹介 履歴書を書く事前準備
2	履歴書準備	校外実習先に提出する履歴書の記入 就職活動で使用する履歴書の記入	履歴書の記入
3	接遇 手紙の書き方	事前訪問の仕方 ・電話によるアポイント ・訪問時の注意点 ・実習内容の希望 ・あいさつと言葉使い ビジネス文章の書き方（添え状・礼状）	事前訪問 礼状
4	実習記録の書き方・実習関連書類の説明	実習で使用する書類の説明 実習記録の書き方	関連書類 実習記録
5	実習先を調べる。 事前準備	ホームページ等を使って実習先を調べる。 献立作成・媒体作り・その他の準備 ※病院：献立の展開・交換表の理解・臨床	事前準備

		<p>数値の把握など</p> <p>※福祉施設：食形態の種類を理解（嚥下）</p> <p>※学校・センター：食育・媒体</p> <p>※保育園：乳幼児食・アレルギー</p>	
--	--	--	--

事前・事後学習の内容	<p>校外実習についての理解を深め、事前準備をしっかりと行う。</p> <p>実習終了後、理解できたこと・出来なかったことを分析し、今後 に生かすことができるようにするとともに、他の校外実習生の情 報を共有し、参考にする。</p>
成績評価の方法	<p>校外実習施設担当者評価60%、事前準備状況20%、出席率20%</p> <p>評価基準は合計90点以上：S、85～89点：A+、80～84点：A、75～79点：B+、70～74点：B、65～69点：C+、60～64点：C、60点以下：Dとし、Dは不合格とする。ただし、出席が2/3未満の場合は評価をせず不合格とする。</p>
参考書	プリント配布
教材	各自の実習施設に応じて準備